

学校だより



つよく あかるく すなおに

学校教育目標

学ぶことを楽しみ、次の学びに意欲がもてる子どもを育てる

第3号

北海道教育大学附属特別支援学校 令和6年12月24日（火）発行



高等部進路から伝えたいこと

高等部進路指導主事 笠井 純

令和5年度から道南地区特別支援学校の「合同進学説明会」が開催されています。参加者の方から「高等部に入学するまで、どんな力が育っていればいいですか?」と興味深い質問をいただきましたので、以下の2つのことをお伝えしました。1つ目は挨拶と援助依頼です。「おはよう」と言葉で伝えなくても、お辞儀をする、手を振る、微笑むなど、その子なりのコミュニケーション方法で気持ちは伝わります。例えばたった1ミリうなずくだけでも、お子さんにとって「おはよう」の挨拶であることを支援者間で共通理解していれば、コミュニケーションは成立しますし、困らないと思います。援助の依頼も「手伝って!」と言葉で伝えなくても、いろいろな方法が考えられます。大事なことは、小さい頃からお子さんが無理なくできる伝え方と応答のしかたで、相手とやりとりをしようとする意欲を育むことではないかと思います。加えて、挨拶も援助依頼も周囲の人の肯定的な応答や反応があってこそ身に付きます。お子さんが挨拶してよかった、相談してよかったという経験を重ねていくためには、周囲の大人の肯定的な応答が必要です。自然にできるようになるまで、多くの時間とステップを要するかもしれません。しかしちょっとしたきっかけでできることもあります。将来、実習先や卒業後の進路先で気持ちよく人と関わるお子さんの姿を思い描きながら、根気強く、肯定的なやりとりを重ねていけたらと思います。2つ目は「主体性」と「モチベーション」についてお伝えしました(詳しくは、進路部だより第1号をご参照ください)。高等部に入るまでというよりは、社会に出るまで、社会に出てからも大切に育てたい力だと感じています。

小学部の活動～「自分の良さを生かして楽しみながら活動する児童」を目指して～

小学部主事 金木 彩子

本年度の小学部の教育目標は、「自分の良さを生かして楽しみながら活動する児童」です。小学部では、子どもたちに「自分で選んで、自分で決めた」活動に夢中になって取り組む経験を積み重ね、「自分の思い」を伝え、「好きなこと・得意なこと」を見つけてほしいと考えています。

二学期は、5・6年生の修学旅行がありました。修学旅行に向けて、行く場所の事前学習をしたり、張り切って係を決めたりする姿が見られました。見学先の一つである南茅部の縄文文化センターでは、国宝の中空土偶を見たり、勾玉ペンダントづくりの体験活動を行ったりしました。自分の好きな色の石や紐を選び、紙やすりで丁寧に磨いて世界で一つのペンダントを作り上げました。

小学部全体では「クリスマス」をテーマとした活動に取り組みました。金森倉庫にあるサンタポストへカードを出しに行き、洋物館のお店を見たり、ツリーを見たり、クリスマスの雰囲気を味わいました。その後、参観日とPTAレクを兼ねて行われるクリスマス会のために、熱心に衣装を作ったり、お店の商品を作ったり、合奏を練習したり楽しみながら活動する姿が見られました。3学期も、子どもたちが生き生きと主体的に活動できるよう日々の授業や活動を工夫して参ります。



世界遺産 史跡垣ノ島遺跡にて撮影

小学部

12月12日(木)のわくわくタイムでは、参観日とPTA親子レクを兼ねて「クリスマス会」を実施しました。今回は、サンタ・ツリー・雪だるまのグループに分かれてお店屋さんになり、保護者の方々をお客さんとして、自分たちが作ったクリスマス飾りを販売する活動をしました。児童一人一人が保護者の方々が来ると、「いらっしゃいませ。」と大きな声で言ったり、役割を意識して黙々と仕事に取り組んだりと自分の力を発揮し、学習に取り組む姿が多く見られました。最後にはサンタが登場し、児童一人一人にプレゼントを配ると、「ありがとう。」「メリークリスマス。」と感謝の気持ちなどを伝える様子も見られ、大変充実したクリスマス会となりました。ご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



中学部

10月10日(木)の地域活動で、ボランティア活動としてごみ拾いに出かけました。学年毎に石川方面、北美原方面、美原方面に分かれて地域のごみ拾いを行いました。当日は、保護者の方や町内会の方にも一緒に参加していただき、たくさんのごみを拾ってすることができました。ごみにはどんな種類があるのかという学習を事前に行い、帰校後にはごみの仕分け作業にも取り組みました。学校の周りや地域にはたくさんのごみが落ちていることに気付き、「またごみ拾いに行こう!」という声も聞こえてきました。地域の方と交流することもでき、生徒たちにとって良い経験となりました。



高等部

11月8日(金)の美術活動では、紅葉狩りをしに赤川にある笹流ダムへ行きました。学級ごとの活動を行い、作品制作のために落ち葉を拾い集めました。それぞれの学級で、自然が作る美しい造形を楽しみながら活動している姿が見られました。学校へ帰ってからは、落ち葉を並べ、しおり作りをしました。それぞれがお気に入りの葉っぱを熱心に選んだり、レイアウトに工夫を凝らしたり、2つ3つと作品をいくつも制作したりと意欲的に活動する様子が見られました。その時にしか味わうことができない季節の楽しみ方、在学中そして卒業後の余暇の楽しみ方につながってくれることを願っています。

